

第2回 国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくり懇談会 意見のまとめ

平成29年12月17日(日) 午前10時~11時45分 もとまち公民館

参加者4名

テーマ1 国分寺街道の「みち」づくり

~生活道路として生まれ変わる国分寺街道~

テーマ2 国分寺街道区間エリアの 望ましい「まち」づくり

テーマ3 国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリアの 望ましい「まち」づくり

テーマ3 重複区間エリアの「まち」づくり

【土地利用】

【土地・建物用途】

- ◆飲食店街のイメージにしてはどうか。
- ◆学生が立ち寄れるような商店を誘致する。
- ◆1階は店舗、2階以上の中高層階は住宅としてはどうか。
- ◆駅に近いことから、用途をあまり規制せずに近隣商業地域のままで発展させていきたい。

【緑・景観】

【水辺の活用】

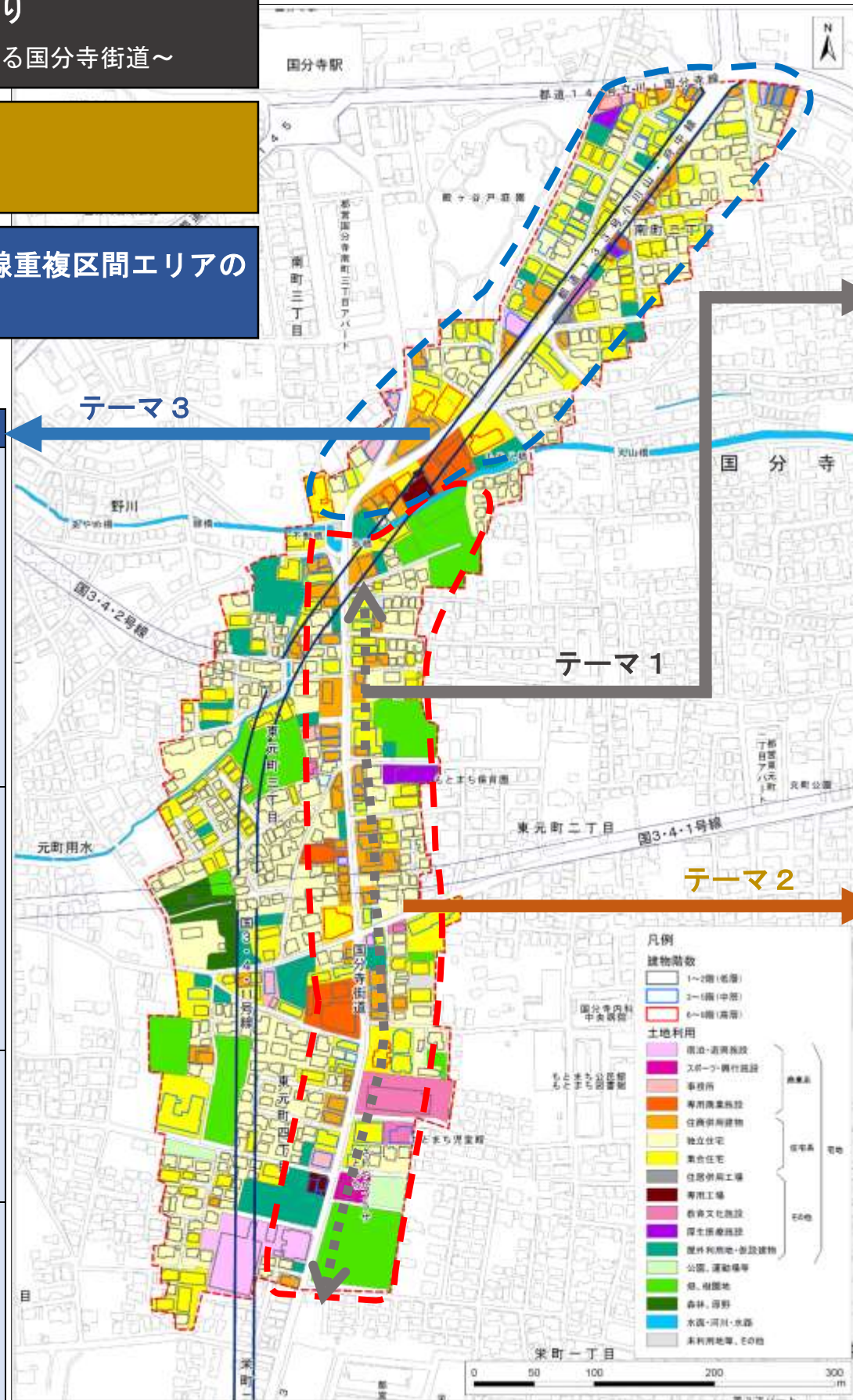
- ◆野川の水辺環境を活用する。
- ◆不動橋周辺は歴史的にみても魅力がある。観光資源としていきたい。

【安全・安心】

【歩行空間】

- ◆道路に歩道が整備されるので、安心して歩くことができる。

【その他】



テーマ1 国分寺街道の「みち」づくり

【公共交通】

- ◆ぶんバスは今のままのルートを走行させるのがいいと思う。

【道路機能】

- ◆車道と歩道を明確に区分せず、歩車が共存する道路としてはどうか。
- ◆現状の相互通行の機能を残してほしい。
- ◆自動車交通は3・4・11号線に移行され交通量が減るので、今のままの相互通行でよい。
- ◆商店街としては、一部区間だけでも南側方向への一方通行にした方がよい。

【交通量・速度の抑制】

- ◆通過交通を排除したい。
- ◆交通量を減らすために、車道をスラロームにしてはどうか。

テーマ2 国分寺街道区間エリアの「まち」づくり

【土地利用】

【土地・建物用途】

- ◆商店街が成り立たなくなるので、国分寺街道沿道の用途地域は近隣商業地域のままがいい。
- ◆お年寄りが集まれるような場所が商店街にあるとよい。
- ◆国分寺街道沿道の店で買い物する客が利用する駐車場が欲しい。

【壁面後退】

- ◆道路沿道に空間は必要なので、壁面後退させるアイデアはよい。
- ◆壁面後退させることには賛成であるが、地権者の理解を得るのが困難だと思う。

【緑・景観】

【植栽】

- ◆商店街なので沿道に植栽帯は設置できないのではないかと。
- ◆プランター、鉢植え程度のものを、沿道側に置くよう誘導する。

【街なみ・景観】

- ◆看板のデザイン・色を統一するなど、街なみの統一感はあったほうがよい。
- ◆電線・電柱は地中化してほしい。

【安全・安心】

【バリアフリー】

- ◆お年寄り・車椅子が安全に、安心して移動できるようバリアフリー化する。

【その他】

【商店街】

- ◆雨にぬれずに買い物できるので、坂の下から国3・4・11号線までなど、一部区間でもアーケードのある商店街になると安心できる。
- ◆アーケードを設置すると、暗い場所ができることや、火災等の心配がある。